

地方分権に関する企業の意識調査

2009 年 9 月 3 日

株式会社帝国データバンク 産業調査部

http://www.tdb.co.jp/

景気動向調査専用 HP http://www.tdb-di.com/

企業の 6 割超が、中央集権体制からの脱却による「地方分権」を支持

～ その新しい枠組みとしては「道州制導入」への期待が 4 割超と最多 ～

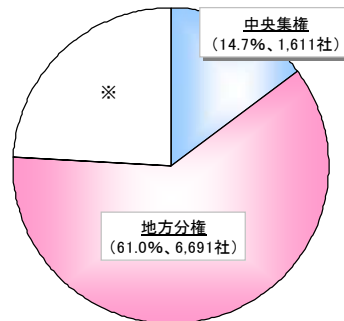
地方圏における経済の疲弊が指摘されるなか、先の第 45 回衆議院総選挙（8 月 30 日投開票）では、各党ともマニフェストで補助金や地方交付税、国の出先機関の改革、道州制の導入など地方分権の推進を政権公約に掲げていた。

そこで帝国データバンクでは、地方分権に関する企業の意識について調査を実施した。調査期間は 2009 年 8 月 20 日～31 日。調査対象は全国 2 万 1,593 社で、有効回答企業数は 1 万 963 社（回答率 50.8%）。

21 世紀の日本の中心的社会体制、企業の 6 割超が「地方分権」と認識

21 世紀に日本の中心的役割を果たすべき社会体制について見解を尋ねたところ、「地方分権（地方自治）」と回答した企業は 1 万 963 社中 6,691 社、構成比 61.0%となり、6 割以上の企業が地方自治による統治が中心となるべきと回答した。一方、「中央集権（これまで通り中央政府）」は同 14.7%（1,611 社）となり、「地方分権（地方自治）」と考えている企業より 46.3 ポイント下回っている。企業は 21 世紀の社会体制として、現在の中央集権体制から脱却し、地方自治が中心となるべきであると認識している様子が見えてくる。

社会体制に対する企業の見解



注1: ※は「分からない」企業24.3% (2,661社)
注2: 母数は有効回答企業1万963社

地方分権、企業の約 6 割が地方圏の活性化に「つながる」

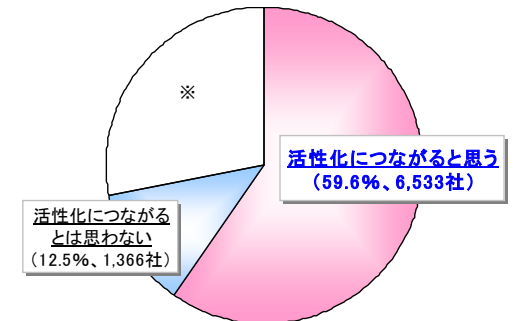
地方分権の進展が地方圏の活性化につながると思うか尋ねたところ、「つながると思う」と回答した企業は 1 万 963 社中 6,533 社、構成比 59.6%となり、約 6 割

の企業で地方分権が地域経済の活性化につながると考えている。一方、「つながるとは思わない」は同 12.5%（1,366 社）と 1 割超にとどまった。

地域別にみると、『九州』（同 63.1%、515 社）や『近畿』（同 61.0%、1,089 社）で活性化につながるとする期待が高かった一方、『四国』（同 55.4%、190 社）や『中国』（同 57.4%、396 社）、『東北』（同 57.4%、403 社）などが低水準であった。総じて、都市圏で地方活性化への期待が高いものの、地方圏では見方にバラツキがみられた。

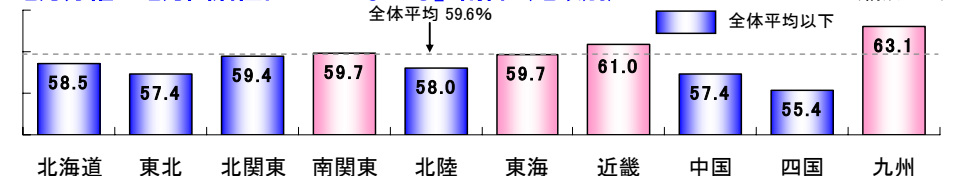
企業からは、「地域に合った独自の予算を組まなければ地方の活性化はない」（建設、佐賀県）や「消費者や生産者に近いかたちでの行政側対応がより適切に行われる」（ソフト受託開発、大阪府）、「地域に応じた経済政策・行政政策に細かく対応できる」（自動車卸売、香川県）といった声があった。一方で、「若者の雇用の場がなければ地方の活性化にならない」（建設、秋田県）や「地方の中核都市に人口

地方分権が地方圏の活性化につながるか



注1: ※は「分からない」企業27.9% (3,064社)
注2: 母数は有効回答企業1万963社

地方分権が地方圏活性化に「つながる」割合（地域別）



や経済、文化が一極集中してしまう可能性が高い」（産業用電気機器卸売、福島県）などを指摘する意見もみられた。

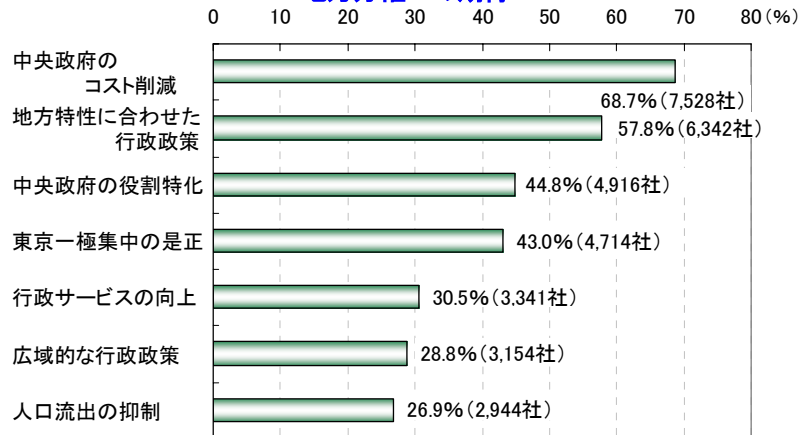
地方分権による地方圏の活性化には、地域に合った政策を実行する権限や財源の大胆な委譲と同時に、「地方における人材難をどう克服するのが大切」（スーパーストア、宮城県）とあるように優秀な人材をより多く確保することが肝要である。

地方分権への期待、「中央政府のコスト削減」が68.7%で最多、「地方特性に合わせた行政政策」も6割に迫る

地方分権の進展に期待することを尋ねたところ、「中央政府のコスト削減」が1万963社中7,528社、構成比68.7%（複数回答、以下同）と7割近くに達し最多となった。次いで、「地方特性に合わせた行政政策」（同57.8%、6,342社）、「中央政府の役割特化」（同44.8%、4,916社）、「東京一極集中の是正」（同43.0%、4,714社）が上位に挙げられた。

具体的には、「きめ細かい政策を地方行政で確立し、地方と中央の役割分担を明確に特化する」（産業用電気機器卸売、愛知県）や「中央集権によるコスト上昇が

地方分権への期待



注1:「中央政府のコスト削減」=地方行政にかかわるコスト削減、スリム化
「地方特性に合わせた行政政策」=地方の気候、風土、文化に合わせた街作り計画の実施など
「中央政府の役割特化」=中央政府が外交、防衛、司法、金融政策などに専念し効果を高める
「東京一極集中の是正」=経済、政治、文化など東京への一極集中の是正
「広域的な行政政策」=これまでの都道府県単位に縛られないインフラ整備、政策の実施など
「人口流出の抑制」=地方圏から都市圏への人口流出の抑制

注2:「その他」は、1.7% (191社)

注3:母数は有効回答企業1万963社

抑えられる」（一般機械修理、北海道）など中央政府と地方政府の役割の明確化で二重行政などのコスト削減を期待する声も挙げられた。また、「独創性や魅力向上など行政サービスの競争がなされるべき」（ソフト受託開発、東京都）といった地方間の競争による行政サービスの効率化や質の向上を期待する意見も多い。

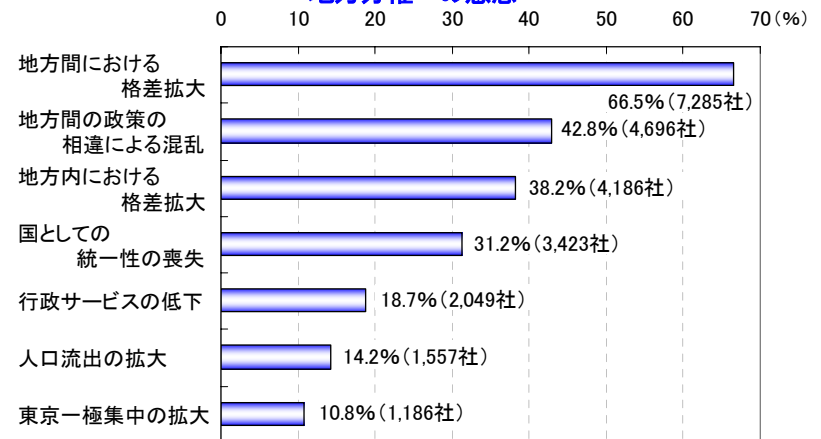
福祉サービスと社会インフラの構築・維持は行政の基本的な役割のひとつであり、「限られた財源を次の再生産のために有効活用すべき」（情報処理サービス、熊本県）とあるように、単なるコスト削減にとどまらない資源配分が重要である。

地方分権の懸念、「地方間における格差拡大」が66.5%で最多

地方分権で懸念することでは、「地方間における格差拡大」が1万963社中7,285社、構成比66.5%（複数回答、以下同）となり、3社に2社が地方間の経済力などの格差拡大に懸念を抱いている。次いで、「地方間の政策の相違による混乱」（同42.8%、4,696社）が4割を超え、「地方内における格差拡大」（同38.2%、4,186社）、「国としての統一性の喪失」（同31.2%、3,423社）が続いた。

具体的には、「各地方で身の丈にあった行政をせざるを得ないので、地方間格差

地方分権への懸念



注1:「地方間における格差拡大」=地方ごとの経済力などの格差拡大
「地方間の政策の相違による混乱」=地方ごとの異なった政策により地域間で生じる混乱
「地方内における格差拡大」=県庁所在地とそれ以外の経済力などの格差拡大
「人口流出の拡大」=地方圏から都市圏への人口流出の拡大
「東京一極集中の拡大」=経済、政治、文化など東京への一極集中の拡大

注2:「その他」は、2.5% (272社)

注3:母数は有効回答企業1万963社

は避けられない」(昇降機メンテナンス、福岡県)といった地方間での格差拡大を懸念する声は非常に多い。しかし、「新しいことに取り組みれば問題が発生するのは当然で、長期戦略に照らしながら、その都度問題解決を図ることが重要」(通信部品製造、岐阜県)など、まずはやってみることが大切とする意見も目立った。

地方分権の枠組み、「道州制の導入」が4割超で最多

地方分権として最も効果が期待できる枠組みを尋ねたところ、「道州制の導入(新たな道州府が中心)」が1万963社中4,577社、構成比41.7%となり最も多かった。今後の地方分権の進展では、4割超の企業が「道州制の導入」を効果の高い枠組みとして認識している。また、「現行の都道府県が中心」(同32.0%、3,505社)も3割を超えており、現行の都道府県体制で地方分権を期待する企業も多い。

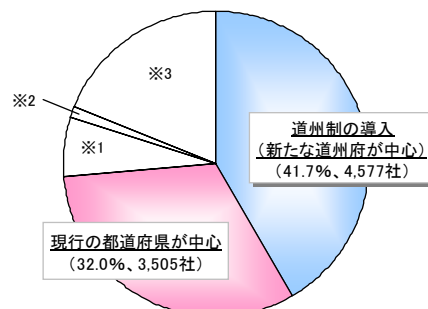
「道州制の導入」を地域別にみると、『九州』が同47.4%(387社)で最も多く、次いで『近畿』(同46.4%、828社)、『北海道』(同45.2%、252社)が続いた。一方、『北陸』は同31.1%(161社)と最も低く、『九州』と比べると16.3ポイント差となり、地域により道州制導入に対する温度差がみられる(右参考表参照)。

「道州制の導入」と回答した企業からは、「道州制の導入により各地方に主要行政機関が存在していくことで、人口や人的知的財産の流出を防ぐことが可能」(不動産仲介、福岡県)や「地方間格差の拡大を抑えるためにも道州程度の単位で地域活性化を図ることが現実的」(土木建築サービス、東京都)などの声が挙がった。一方、「現行の都道府県が中心」とした企業からは、「地域の歴史にも気配りする必要がある」(一般電気工事、秋田県)や

「道州制では地方分権の利点であるきめの細かい行政ができない」(広告代理、東京都)、「現存の都道府県の仕組みを有効活用すべき」(事務用機械器具卸売、山口県)といった指摘も聞かれた。

地方分権の枠組みはそのメリットとデメリットとともに、地方を含めたさまざまな意見を取り入れながら議論を深めていかなければならない。

地方分権で最も効果が期待できる枠組み



注1: ※1は「現行の市町村が中心」(6.3%、691社)、※2は「その他の枠組み」(12.2%、1,288社)、※3は「分からない」(18.8%、2,062社)
注2: 母数は有効回答企業1万963社

【参考】地方分権で最も効果が期待できる枠組み ～規模・業界・地域別～

(構成比%、カッコ内社数)

	道州制の導入(新たな道州府が中心)	現行の都道府県が中心	現行の市町村が中心	その他の枠組み	分からない	合計
全体	41.7 (4,577)	32.0 (3,505)	6.3 (691)	1.2 (128)	18.8 (2,062)	100.0 (10,963)
大企業	40.4 (1,109)	31.5 (865)	5.5 (150)	0.9 (26)	21.6 (592)	100.0 (2,742)
中小企業	42.2 (3,468)	32.1 (2,640)	6.6 (541)	1.2 (102)	17.9 (1,470)	100.0 (8,221)
小規模企業	40.2 (831)	32.0 (661)	7.5 (155)	1.6 (33)	18.8 (388)	100.0 (2,068)
農・林・水産	37.1 (13)	42.9 (15)	0.0 (0)	0.0 (0)	20.0 (7)	100.0 (35)
金融	31.9 (43)	28.1 (38)	7.4 (10)	1.5 (2)	31.1 (42)	100.0 (135)
建設	40.3 (614)	34.3 (523)	6.7 (102)	1.1 (17)	17.5 (267)	100.0 (1,523)
不動産	34.8 (97)	36.9 (103)	5.7 (16)	2.9 (8)	19.7 (55)	100.0 (279)
製造	41.9 (1,316)	31.9 (1,000)	5.9 (186)	0.9 (29)	19.4 (608)	100.0 (3,139)
卸売	42.1 (1,441)	32.1 (1,099)	5.9 (202)	1.3 (43)	18.5 (634)	100.0 (3,419)
小売	42.3 (200)	29.0 (137)	7.0 (33)	1.5 (7)	20.3 (96)	100.0 (473)
運輸・倉庫	39.5 (162)	28.3 (116)	7.3 (30)	0.5 (2)	24.4 (100)	100.0 (410)
サービス	44.6 (676)	30.8 (466)	7.2 (109)	1.3 (20)	16.1 (244)	100.0 (1,515)
その他	42.9 (15)	22.9 (8)	8.6 (3)	0.0 (0)	25.7 (9)	100.0 (35)
北海道	45.2 (252)	29.8 (166)	7.0 (39)	1.1 (6)	16.9 (94)	100.0 (557)
東北	37.9 (266)	36.0 (253)	6.6 (46)	1.1 (8)	18.4 (129)	100.0 (702)
北関東	37.2 (257)	34.5 (238)	8.3 (57)	1.9 (13)	18.1 (125)	100.0 (690)
南関東	41.4 (1,524)	31.5 (1,160)	6.1 (225)	1.0 (37)	20.0 (737)	100.0 (3,683)
北陸	31.1 (161)	41.4 (214)	5.8 (30)	1.4 (7)	20.3 (105)	100.0 (517)
東海	39.1 (461)	33.9 (400)	7.1 (84)	1.4 (16)	18.5 (218)	100.0 (1,179)
近畿	46.4 (828)	29.2 (521)	5.5 (99)	1.1 (19)	17.9 (319)	100.0 (1,786)
中国	42.0 (290)	30.9 (213)	7.5 (52)	0.9 (6)	18.7 (129)	100.0 (690)
四国	44.0 (151)	32.9 (113)	5.2 (18)	0.6 (2)	17.2 (59)	100.0 (343)
九州	47.4 (387)	27.8 (227)	5.0 (41)	1.7 (14)	18.0 (147)	100.0 (816)

注1: 網掛けは、全体平均以上を表す
注2: 母数は、有効回答企業1万963社

【問い合わせ先】株式会社帝国データバンク 産業調査部 情報企画課 経済動向研究チーム
担当: 岡松・森・窪田・中村・笹本・鈴木 Tel:03-5775-3163 e-mail:keiki@mail.tdb.co.jp

©TEIKOKU DATABANK, LTD. 2009
当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および無断引用を固く禁じます。